

東京都記入欄	
町会コード	
受付番号	6 - -
補助率	10/10 ・ 1/2

令和 年 月 日

別記第1-2号様式(スマホ相談会用)

東京都知事 殿

所在地 _____

団体名 _____

代表者 _____

役職・氏名 _____ 印

令和6年度地域の底力発展事業助成金交付申請書兼
「高齢者向けスマートフォン教室」(講師おまかせスマホ教室)
スマホ相談会(マンツーマン形式)用講師派遣申込書

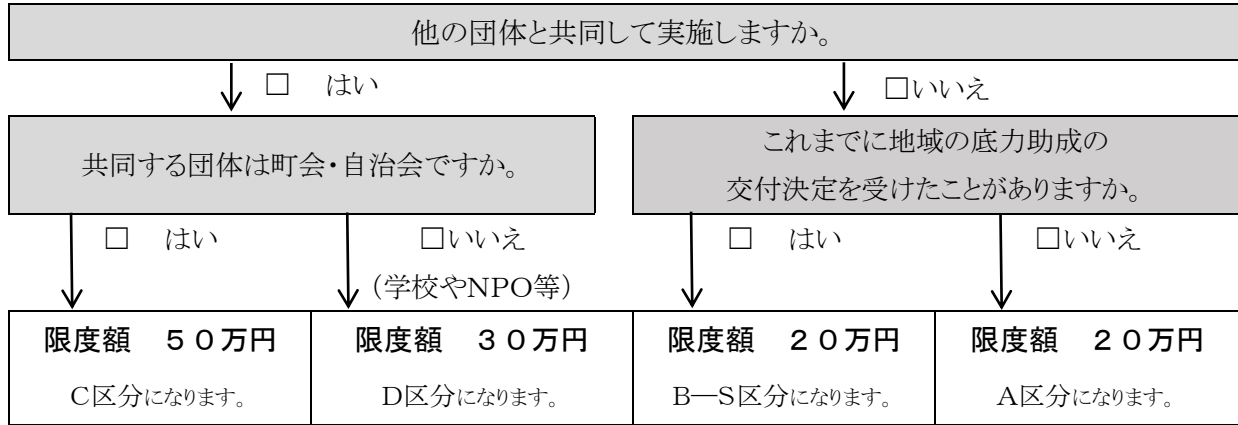
令和6年度地域の底力発展事業助成金について、令和6年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第8の規定に基づき下記のとおり申請します。なお、当団体は要綱第4 1ただし書に該当せず、第9 3並びに第2 2及び第2 3の規定に異議なく応じることを誓約します。

記

1 事業名

「高齢者向けスマートフォン教室」(講師おまかせスマホ教室)

2 今回申請する区分(該当する□に☑を付けてください)



※ C区分、D区分の団体は、別紙「事業の共同実施・連携実施に係る合意書兼委任状」を提出してください。

※ A区分、B-S区分においての限度額は、地区連では100万円、町自連・都町連では200万円となります。

3 助成申請額

助成申請額は、第3号様式「収支予算書」の助成金収入と同額を記入してください。

助成申請額
, 000円

※千円単位とし、端数は切捨て

(別表) 最大受講可能人数 ※一人あたり30分で実施した場合

時間	アドバイザー 派遣人数	受講可能 人数	時間	アドバイザー 派遣人数	受講可能 人数	時間	アドバイ ザー 派遣人数	受講可能 人数
2時間	2名	8名	3時間	2名	12名	4時間	2名	16名
	4名	16名		4名	24名		4名	32名
	6名	24名		6名	36名		6名	48名



C・D区分

別紙 事業の共同実施・連携実施に係る合意書 兼 委任状

下表に記載の共同実施団体・連携実施団体は、地域の底力発展事業助成への申請にあたり、以下のとおり事業を共同・連携して実施することについて合意します。

併せて、下表の団体は、申請団体に対し、地域の底力発展事業助成金の申請、請求、受領及び精算に関する事項を委任し、申請団体はこれを承諾します。

番号	団体名 (申請団体以外)	代表者 役職	氏名 印 (自署)	所在地等	電話番号	構成 世帯数 (C区分)
			印			
			印			
			印			
			印			
			印			
			印			
			印			

役割分担 ※共同または連携して実施する各団体の役割分担を必ず記入してください。

※書ききれない場合は、本紙をコピーしてご使用ください。